

平成28年第3回黒部市議会6月定例会

一般質問（代表・個人） 通告要旨

■一般質問（代表）

質問順	会 派 名 質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
1	新樹会 伊 東 景 治	1 一億総活躍プランと地域の活性化について	
		(1) 消費税増税の再延期によって、県は80億円程度の減収が見込まれると推定している。黒部市はどれくらいの影響があるか。介護、保育等の社会保障関係についてはどうか。民間の反応は業界によって異なるが、市内にある企業の業績にどのような影響があるか	市 長
		(2) 先進7カ国(G7)環境相会合で「富山物質循環フレームワーク(枠組み)」が支持された。食べ残しや賞味期限切れなど食品廃棄物の削減や、災害廃棄物の再利用に向けて、資源の効率利用やリサイクルなどを進めるものである。県は取組みについて検討を始めた。本市はどのような形で取り組むのか	市 長
		(3) 環境省の2014年の調査では、富山県民のごみ排出量は都道府県別ワースト4位である。本市においても3Rなどの取組みをしている割にゴミの量はあまり減少していないと思われるがなぜか	市民生活部長
		(4) 黒部市や富山県は再生可能エネルギーの豊富な地域である。再生可能エネルギーの利活用を通して「ひと・しごと・そして活力あるまち」作りに活かせるのではないか。民間の力を積極的に活用すべきと思うが	市 長
		(5) 温室効果ガスの削減のための取組みについて、あらためて身近なところから考えなければならぬと思うが	市 長
		(6) 一億総活躍社会にあってシニアの活躍は大いに期待がある。ただし若い人が活躍する機会を奪うのではなく、新しい価値を生み出す手助けすることで全体の底上げになると考える。大都市に多いフリーターと呼ばれる若者の仕事を地方で作ることはできないものか。また、志あるシニアの活躍場所はないものか	市 長
		2 「未来の黒部を育む「人」づくり」について	
		(1) 本年2月に策定された「教育大綱」について新教育長の所見を伺う。また、これまで高校教員として多くの生徒を教えてきて、他市町村の生徒に対して黒部市の生徒はどのような特長がみられるか	教育長
		(2) 市内の小学校が今年度から3年生まで少人数学級を実施してみて、教育現場ではどのような状況か	教育部長

		<p>(3) 全国的に小学校全学年が35人学級に広がりつつある。今後10年間で約半数近くの教員が退職する大量退職時代を見据えて、黒部市にあって6年生まで35人学級にしてはどうか。負担はどれほどになるか</p> <p>(4) 教育の充実を目指し、これからの学校指導体制にふさわしい教職員の業務のあり方を現場の声から考えなければならないのではないか</p> <p>(5) 中学校(桜井と宇奈月、鷹施と高志野)の再編・統合について、地元との協議の状況は</p> <p>(6) 中学校が2校に再編・統合された後の通学区分の考え方に対して、保護者や地区の人達は十分に理解をしているのか。従来の区分をスライドするだけで良いのか</p> <p>(7) 安心安全な通学環境についての検討はされているのか。特に電車通学については乗降する駅のホームやトイレ、踏切や通学道路等について改良要望があるが、再編・統合までに、実現するための取組みは</p> <p>(8) 鷹施中学校と高志野中学校の再編・統合について、高志野中学校の校舎を使用するとのことであるが、校舎の改修についての計画はあるか。またその規模は</p> <p>(9) ①18歳選挙権についての小中学校における教育について、教育委員会の取組みは</p> <p>②また選挙管理委員会としての若者の投票率向上への考えと取組みは</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>教育長</p> <p>選挙管理委員長</p>
2	日本共産党 谷口弘義	<p>1 災害対策について</p> <p>(1) 黒部市の指定避難場所は73箇所だが耐震診断は全施設で行われているのか。耐震補強工事の終わった箇所は何か所か。今後の耐震補強工事は急がなければならない。工事計画を示されたい。指定避難場所は実情にあっているのか。避難場所に指定されている施設の照明・窓ガラス・壁材などの耐震化の計画はあるのか</p> <p>(2) 文部科学省は2007年の新潟県中越沖地震などで学校体育館の天井や照明器具の破損が目立ったことを受け、2010年に揺れに強い金属部材を使うといった補強方法などを示した。補強方法の内容はどのようなものか。文科省の指針にもとづいて対策を取るべきと思うが、取られているのか。取られていないとすれば今後の対策をどうされるのか</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p>

		<p>2 国の政治動向と黒部市政について</p> <p>(1) 消費税10%は延期でなく断念すべきである。消費税10%の延期で政府が予定していた税収が減ることになる。そのことで社会保障の改悪や削減を行ってはならないと考えるが、どうか。 消費税10%増税を2019年10月まで再延期することを決めた。増税を前提に行ったと思われる法人税の税率を元に戻すべきであると考えているが、どうか</p> <p>(2) 安倍政治の下、格差が拡大し労働環境が悪くなっている。非正規雇用者が2013年～2015年で74万人増え、働く人の4割を超えたという調査結果が出ている。全国的に、正規雇用者と非正規雇用者の賃金格差はどれくらいか。 黒部市内の企業で働く非正規雇用者の割合はなん%くらいか。 年収はいくらくらいか。 黒部市内の正規雇用者と、非正規雇用者の平均賃金はいくらで、賃金格差はどれくらいか</p> <p>(3) 安倍首相は月額で保育士6,000円、介護職員1万円の賃金を来年度から引き上げることを、1億総活躍社会に関する国民会議で表明した。政府は同一労働同一賃金の法制化を言っているが、同一労働同一賃金について市長の考え方はどうか。 黒部市はこうした国の方針にさきがけて、正職員と臨時職員の賃金差を縮める事にもつながる臨時保育士の賃金引き上げが必要と考えるが、どうか。 市は保育所で多くの臨時職員を雇用している。同じフルタイムで働いているのに正職員との賃金等に大きな差異がある。同一の労働での賃金差を縮めなければならないと考えるが、正職員と臨時職員の賃金格差はどのような考えから行われているのか</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
--	--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------

■一般質問（個人）

質問順	質問議員 (質問方式)	質問事項	答弁者
1	柴沢太郎 (一問一答方式)	<p>1 空き家対策に関して</p> <p>(1) 特定空き家早期認定候補5件について。現在の状況は</p> <p>(2) 空き家所有者へ意識・意向調査を行うと共に、適正に管理を促す書面を送付すべきでは</p> <p>(3) 老朽危険空き家解体補助制度を改定し、消防で指定された危険区域等に対する補助制度に切り替えることは出来ないものか</p> <p>(4) 空き家対策に関して、庁内の組織体制の強化が必要だと考えるが</p> <p>(5) 移住・定住施策と空き家バンクをセットで行うことが重要だと考えるが</p>	<p>都市建設部長</p> <p>都市建設部長</p> <p>都市建設部長</p> <p>総務企画部長</p> <p>都市建設部長</p>
2	谷口弘義 (一問一答方式)	<p>1 宇奈月ダム、出し平ダムの連携排砂について</p> <p>(1) 国土交通省は、宇奈月ダム湖の上流に溜まった石をダム下流に流す対策の検討を始め、昨年、石に発信器を埋め込んで移動調査をしたが、その結果はどうだったのか</p> <p>(2) これまでのように宇奈月ダム湖に水をためた状態で連携排砂を行う方法では大粒径土砂の移動が困難と思うが、どうか</p> <p>(3) 連携排砂が予想されるときは、事前に宇奈月ダムの水位を一定度下げおき、排砂の時はいち早く排砂ゲートを開け、自然流下の状態にできるようにすべきと考えるが、どうか。 市長は、こうした実験も行うよう土砂管理協議会で行うよう提案するべきと思うが、どうか</p> <p>(4) 排砂後は二つのダムのゲートを開放して、濁りがなくなるまで自然流下を少なくとも3日間必要と考えるが、どうか</p> <p>(5) 宇奈月ダムと出し平ダムが建設されるまで、黒部川は大雨の時には河原の石や土砂等を流し、その中で自然を守ってきた。連携排砂は雪解けの時期、梅雨の時期、台風や長雨の時期などの一定の出水時にきめ細かく行うことが、黒部川の自然をよみがえらせるのに有効と思うが、どうか</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

		<p>2 黒部市のスポーツ施設の改善について</p> <p>(1) 宮野運動公園内の陸上競技場について要望が寄せられている。 黒部市の児童や生徒、一般の人は、大会の練習のために入善町運動公園陸上競技場(第4種公認)や魚津市桃山運動公園陸上競技場(第2種公認)に練習に出向いている。肩身が狭い思いで練習している。こうした黒部市民の現状を理解して、公認の取れる全天候型の陸上競技場にするべきと考えるがどうか</p> <p>(2) 土のグラウンドと全天候型のグラウンドでは、競技上どのような違いがあるのか</p> <p>(3) 市立の小学校、中学校のグラウンドの雑草の除去や水はけ、照明の改善・増設の要望を聞いているが、保護者の要望に応えるべきと考えるがどうか</p>	<p>市 長</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>
		<p>3 鐘釣河原露天風呂の観光価値と、黒部市の関わりについて</p> <p>(1) 鐘釣河原露天風呂の観光価値はどのようにとらえているか</p> <p>(2) 鐘釣河原露天風呂の周辺は林野庁から鐘釣温泉旅館が借りている借地が入り組んでいる。黒部市は、観光客等利用者に満足してもらうために努力をすることが必要と考える。黒部市がどのように関わっていくのか</p> <p>(3) 鐘釣河原露天風呂の脱衣場の改善や増水後の河原露天風呂の早期普及に、現場との連絡体制を密にするなど、市の関与が欠かせない。周辺施設で改善が必要と考えるが、市の考えはどうか</p>	<p>産業経済部長</p> <p>産業経済部長</p> <p>産業経済部長</p>
<p>3</p>	<p>高野早苗 (一括方式)</p>	<p>1 子どもの幼児期における教育について</p> <p>(1) 発達障がい児の現状について</p> <p>(2) 保育所や幼稚園では発達に障がいのある可能性のあるお子さんへの指導や支援をどのように行っているのか</p> <p>(3) 早期発見支援のために、保護者の理解や協力を得るための対応をどのようにしているのか</p> <p>(4) 市独自でも4歳児健診、5歳児健診と早期発見に繋げる仕組み作りの見解は</p> <p>(5) 少人数の保育所年長児は小学校入学に向けて、少人数の弊害も心配される。保育所同士の交流を支援し、推進できないか</p> <p>(6) 退職されたシニア看護師さんの元気を出していただくきっかけも考えられる、保育所への看護師配置を推進できないか</p>	<p>市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>市 長</p> <p>市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p>

		(7) 幼児教育における本市の所轄同士の連携体制について (8) 少子化が進む中での保育所の統合や民営化の方向性は	市民生活部長 市長
		2 黒部市民病院における看護師体制について (1) 黒部市民病院における看護師の配置状況について (2) 看護師の人材確保対応について (3) 専門看護師の養成がますます必要になってくる現状で看護大学を卒業した人材を本病院ではどのように採用していく考えか (4) 働く看護師から選ばれる病院となるためには、どのような特色やカラーを出していく考えか	市民病院看護部長 市民病院看護部長 市民病院長 市民病院長
4	村井洋子 (一問一答方式)	1 黒部市の子育て支援について (1) 子どものインフルエンザ予防接種の無料化について (2) 多子世帯(3人以上)の子どもの中学生までの給食費の無料化について (3) 多子世帯における小学校・中学校・高校の入学時支援金の支給について (4) 新婚世帯への住居入居費(例 アパート等)等の補助について (5) 結婚祝い金の新設と(赤ちゃん)誕生祝金の増額について (6) ジェネリック医薬品の普及が遅れているが、医師会は推進しているか	市民生活部長 教育部長 教育部長 市長 市民生活部長 市民生活部長
5	川本敏和 (一問一答方式)	1 黒部駅周辺整備と街づくりについて (1) あいの風とやま鉄道黒部駅の橋上駅化・東西自由通路や西側整備等を含めた駅周辺整備に向けての具体的な検討業務が成されたが、その内容は (2) 黒部駅の東西一体化に向けた駅周辺整備を第2次総合振興計画の早期基本計画に取り入れ本市の将来の街づくりに繋げるべきでは (3) 黒部駅西側から国道8号バイパス迄のアクセス道路、更に市道石田磯線の都市計画指定や具体的な幅員をどう考えているのか	都市建設部長 市長 都市建設部長

		<p>(4) 黒部駅の東西自由通路整備に歩行者や通学自転車等が通行できるバリアフリー化等の十分な幅員と自転車等が乗降できるエレベータのスペースが必要では</p> <p>(5) 黒部駅は通勤通学等に必要な生活路線として重要な役割を担っているが、駅周辺道路で特に朝夕の時間帯が危険である。道路拡幅等の事業化は</p> <p>(6) 黒部駅東側周辺は、豪雨時に中心市街地の雨水が集中的に集まる地形と言える。現在、市民病院下流域の雨水対策が成されているが、抜本的な対策として黒瀬川への分水が必要では</p>	<p>都市建設部長</p> <p>都市建設部長</p> <p>都市建設部長</p>
		<p>2 災害に強い街づくりについて</p> <p>(1) 本市は防災業務支援サービス導入事業で民間気象データ取得等から避難勧告発令等の判断と避難所開設等の市独自の判断基準等を設けているが、その内容は</p> <p>(2) 文部科学省による日本海地震・津波調査プロジェクトで北陸沖等の検証が行われたが、県が行った津波想定との相違はあるのか、また、その内容と対策は</p> <p>(3) 土砂災害警戒区域内の避難所についての先の質問に対し、災害の種類ごとに指定避難場所を分かりやすく地域防災計画に修正すると答えたが、その修正は</p> <p>(4) 災害時の救出に助けられるのが出来るのは近くにいる人で、そこで、近助(近所)の精神で自主防災組織に「防災隣組」「安否確認チーム」等を設けては</p> <p>(5) 自主防災アドバイザー等の人材を活かした各ハザードマップの説明や災害・避難カードの普及・啓発を図り、市民の防災意識の高揚に繋げては</p> <p>(6) 災害時の罹災証明書の発行業務並びに住宅被害認定調査員は確保されているのか、また、避難所運営マニュアルによる迅速な対応は</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>総務企画部長</p> <p>総務企画部長</p> <p>総務企画部長</p> <p>総務企画部長</p>
6	辻 靖 雄 (一括方式)	<p>1 仮称・くろべ市民交流センターの取組みについて</p> <p>(1) 交流センターの建設目的は生涯学習の拠点なのか、市街地活性化の拠点なのか</p> <p>(2) 交流センターの建設管理運営手法はPPPか、PFIか、公設公営か</p> <p>(3) 住民や商店経営者のコンセンサスをどのように図っていくのか</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

		<p>2 本市の3大公園の整備について</p> <p>(1) 宮野運動公園内施設の老朽化対策は</p> <p>①使用料金を課すことで利用者数に影響があるか</p> <p>②指定管理者からどんな要望が多いのか</p> <p>③公園整備の抜本的な改修はあるか</p> <p>(2) 中ノ口緑地公園のテニスコートの修繕計画は</p> <p>(3) 黒部市総合体育センター温水プールの抜本的改築計画は</p>	<p>都市建設部長</p> <p>都市建設部長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
		<p>3 子育て支援の充実について</p> <p>(1) ブックスタート事業の導入を</p> <p>(2) 保育士不足の対応策は</p> <p>(3) 保育室不足の解決策を</p> <p>(4) 本市の子どもの貧困の実情は</p> <p>(5) 市職員のイクメン男子で、育児休暇をとっているのは何人か</p> <p>(6) 給付型奨学金の創設を</p>	<p>市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>総務企画部長</p> <p>市長</p>
<p>7</p>	<p>中村裕一 (一括方式)</p>	<p>1 災害に対する防災、減災の取組みについて</p> <p>(1) 市の公共施設の耐震状況について問う</p> <p>(2) 一般住宅の耐震診断、それに伴う工事について助成はあるのか</p> <p>(3) 地震発生直後の市の初動対応は</p> <p>(4) 家屋倒壊の場合の対処として仮設住宅建設を視野に入れた用地の確保は考えているか</p> <p>(5) 各地区避難所での健康に対する配慮、特に障がい者、高齢者、子供などの医療や心のカウンセリングなどにどう対応していくのか</p> <p>(6) 避難所の運営について、女性視点で意見が出されるよう女性の人的配慮も望まれるが</p>	<p>総務企画部長</p> <p>都市建設部長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市民生活部長</p> <p>総務企画部長</p>

		<p>2 思いやりの心をもったまちづくりについて</p> <p>(1) 昨年、地域支え合い推進員養成講座が開催されたが、受講者の各地域での活動について問う</p> <p>(2) 認知症の行方不明者について、家族、近隣住民、警察、消防など捜索は大変である。居所の分かるGPS発信機を購入する補助を出してはどうか</p>	<p>市民生活部長</p> <p>市長</p>
8	山田 丈二 (一問一答方式)	<p>1 文化・スポーツの振興について（義務教育課程）</p> <p>(1) 全国大会等、出場者への支援は（現況）</p> <p>(2) 「学習・文化」は人づくりに根付く教育と思うが</p> <p>(3) 「学習・文化部門」の支援策を（スポーツ部門に準じた）</p>	<p>教育部長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>
		<p>2 有害鳥獣（カラス）対策について</p> <p>(1) 県指導による、広域化カラス対策は。また、7年ぶりとなる大規模調査とは</p> <p>(2) 「ねぐら」周辺の「協働まちづくり精神」での支援は</p>	<p>産業経済部長</p> <p>産業経済部長</p>
9	成川 正幸 (一問一答方式)	<p>1 「ひきこもり」施策について</p> <p>(1) 市内小中学校において現在、不登校になっている児童・生徒数と対応についてどうか</p> <p>(2) 本市では、現状をどのように認識し、これまでどのような支援をおこなってきたのか</p> <p>(3) 昨年4月に生活困窮自立支援法も施行されたこともあり、全国では「ひきこもり」実態調査を行う自治体がでてきたが、本市も実施してはどうか</p> <p>(4) 今後の支援として、市の担当部署を明確にし、本市の課題として位置付けられないか</p> <p>(5) ひきこもりが本市の課題の一つだという認識の下、計画を策定できないか</p>	<p>教育部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
		<p>2 シティプロモーション施策について</p> <p>(1) 本市の対外的な認知度、魅力度、居留意欲度などの総合的なまちのブランド力の現状についてどのように認識しているか</p> <p>(2) 平成28年度予算説明資料の中において、平成23年度からCI戦略と併せて本格的に実施しているとある。昨年までの5年間でどのような事を実施して、その成果はどうだったのか</p>	<p>総務企画部長</p> <p>総務企画部長</p>

		(3) 「大自然のシンフォニー文化交流のまち黒部」をどうイメージさせるのか。今後、本市を正確に伝えるために、分かりやすく統一的なキャッチフレーズが必要だと考えるが、どうか	市長
		3 「食品ロス」施策について	
		(1) 本市においてゴミ。一般・事業系ごみの現状・推移はどうか。また、どのように考えているのか	市民生活部長
		(2) 食品ロス削減のための30・10運動などの啓発運動を進めてはどうか	市民生活部長
		(3) フードバンク事業運営、または、フードバンク事業支援を検討してはどうか	市民生活部長
		(4) 「食品ロス削減」の具体的な取組みを市の計画に盛り込んでどうか	市長
10	橋本文一 (一括方式)	1 TPPと基幹産業の農業について	市長
		(1) ことし2月、米国、日本など12か国が署名したTPPに対して、国民の反対の声が沸き上がり、発効の見通しは立っていない。2013年の国会決議は、農産物の重要5品目、コメ、麦、牛・豚肉、乳製品、砂糖は、関税撤廃を認めない、除外または再協議するとしていた。今回のTPPでは重要5品目のうち3割の品目で関税が撤廃された。コメでも、関税ゼロの特別輸入枠まで新設された。関税も発効7年後には、撤廃に向けた協議を約束させられた。これは明白な国会決議違反、公約違反である。 いま、政府がおこなうべきは、農産物の価格補償と所得補償を組み合わせ、安心して再生産できる農業をつくり、国民への食糧の安定供給、自給率を引き上げることこそ最大の責任である。市長は、どう思うか	市長
		(2) 減反に参加する農家に支給されていた「コメ直接支払交付金」定額補助金が2年後には無くなる、市として今後の支援策や方針等を示さなくてはならないと思うが、市として、どう取り組んでいくか	産業経済部長
		(3) 富山県では、農地中間管理機構を通じて借りた農地に、担い手が支払う賃借料は固定制となっている。今後、米価が下落した場合、固定制となっている賃借料が担い手への経営を圧迫する。賃借料は米価に応じて水準を見直す「変動制」や「物納制」などにすべきと思うが、どうか	産業経済部長

		<p>2 安全安心の地域づくりについて</p> <p>(1) 砺波市の農業用ため池に落ちた児童を助けようとして夫婦が溺れ死亡された。市内のため池の安全対策等は図られているのか</p> <p>(2) 越野荘上部の山田新用水の暗渠化等を求めてきた。以前の答弁では27年度に基礎調査を行い、29年度の着工を目指すとのことであった。現状ではどうなのか</p> <p>(3) ①越野荘上部山腹で行われてきた土砂採掘が終わったように見受けられる。当初、市に示されていた、植栽等が行われたのか</p> <p>②また、今後、同周辺の許可申請等についての市としての考えは</p> <p>(4) 若栗地内の基幹農道と市道西小路柵屋線との交差点に信号機設置を求めてきた。昨年の12月議会では関係機関と協力しながら、黒部警察署及び県警交通規制課へ要望していくとのことであった。信号機設置への取組等はどうなっているのか</p>	<p>産業経済部長</p> <p>産業経済部長</p> <p>産業経済部長</p> <p>市長</p> <p>都市建設部長</p>
		<p>3 核兵器廃絶の取組みについて</p> <p>(1) ①広島・長崎に原爆が投下されてから70年が過ぎ71年目の夏を迎えようとしている。「核兵器のない平和で公正な世界をめざす原水爆禁止2016年」をテーマに8月2日から9日まで広島と長崎で原水爆禁止2016年世界大会が開催される。</p> <p>日本非核宣言自治体協議会に加盟している黒部市として、行動を起こし、8月2日から9日まで広島と長崎で開催される「原水爆禁止世界大会」へ、市長自ら参加する考えはないか。</p> <p>②また、広島の平和記念式典に児童生徒の派遣をしてはどうか。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p>